

成田市インターネット市政モニター アンケート集計結果

第 74 回のテーマは「生涯学習・生涯スポーツに関するアンケート」でした。

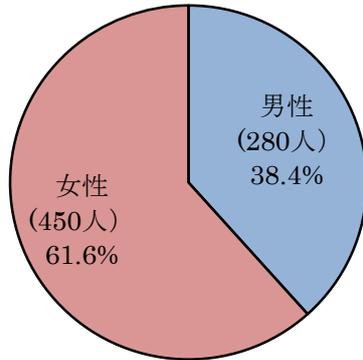
配信者数:1006 人

実施期間:令和 3 年 5 月 14 日(金)～5 月 24 日(月)

回答者数(回答率):730 人(72.6%)

性別

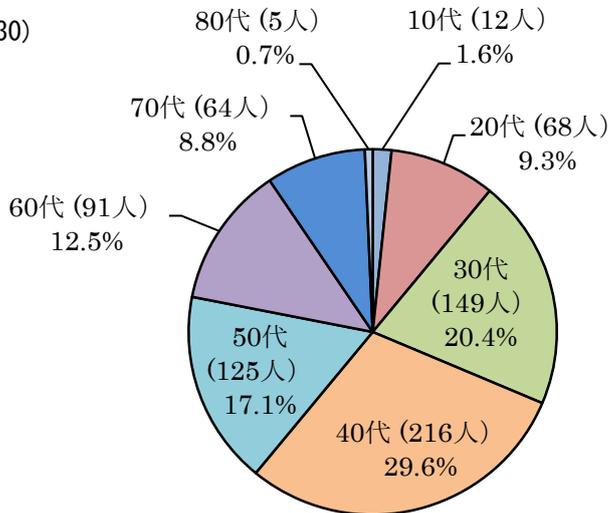
(回答者数=730)



単一回答	人	%
全体	(730)	
1 男性	280	38.4
2 女性	450	61.6

年代

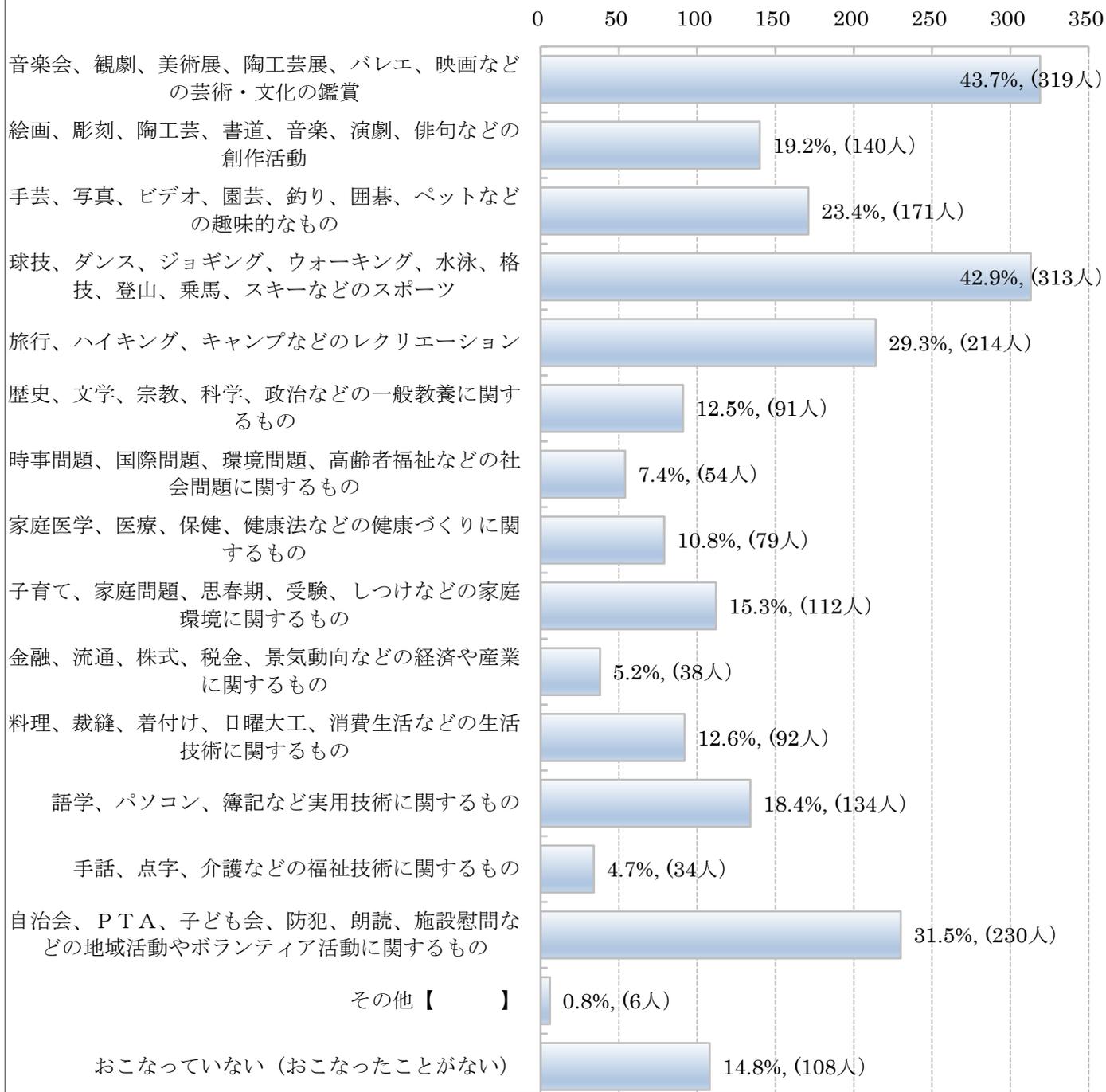
(回答者数=730)



単一回答	人	%
全体	(730)	
2 10代	12	1.6
3 20代	68	9.3
4 30代	149	20.4
5 40代	216	29.6
6 50代	125	17.1
7 60代	91	12.5
8 70代	64	8.8
9 80代	5	0.7

[Q1] どのような学習や文化・スポーツ活動、地域活動をおこなっていますか、または、おこなったことがありますか。

(回答者数=730)



複数回答		人	%
	全体	(730)	
1	音楽会、観劇、美術展、陶芸展、バレエ、映画などの芸術・文化の鑑賞	319	43.7
2	絵画、彫刻、陶芸、書道、音楽、演劇、俳句などの創作活動	140	19.2
3	手芸、写真、ビデオ、園芸、釣り、囲碁、ペットなどの趣味的なもの	171	23.4
4	球技、ダンス、ジョギング、ウォーキング、水泳、格技、登山、乗馬、スキーなどのスポーツ	313	42.9
5	旅行、ハイキング、キャンプなどのレクリエーション	214	29.3
6	歴史、文学、宗教、科学、政治などの一般教養に関するもの	91	12.5
7	時事問題、国際問題、環境問題、高齢者福祉などの社会問題に関するもの	54	7.4
8	家庭医学、医療、保健、健康法などの健康づくりに関するもの	79	10.8
9	子育て、家庭問題、思春期、受験、しつけなどの家庭環境に関するもの	112	15.3
10	金融、流通、株式、税金、景気動向などの経済や産業に関するもの	38	5.2
11	料理、裁縫、着付け、日曜大工、消費生活などの生活技術に関するもの	92	12.6
12	語学、パソコン、簿記など実用技術に関するもの	134	18.4
13	手話、点字、介護などの福祉技術に関するもの	34	4.7
14	自治会、PTA、子ども会、防犯、朗読、施設慰問などの地域活動やボランティア活動に関するもの	230	31.5
15	その他【 】	6	0.8
16	おこなっていない（おこなったことがない）	108	14.8

その他【 】

- 天文学・天体観測
- サッカー
- ユネスコ協会 成田山ガイドボランティア
- 資格習得
- 小学校の綱引き
- 町内夏祭り

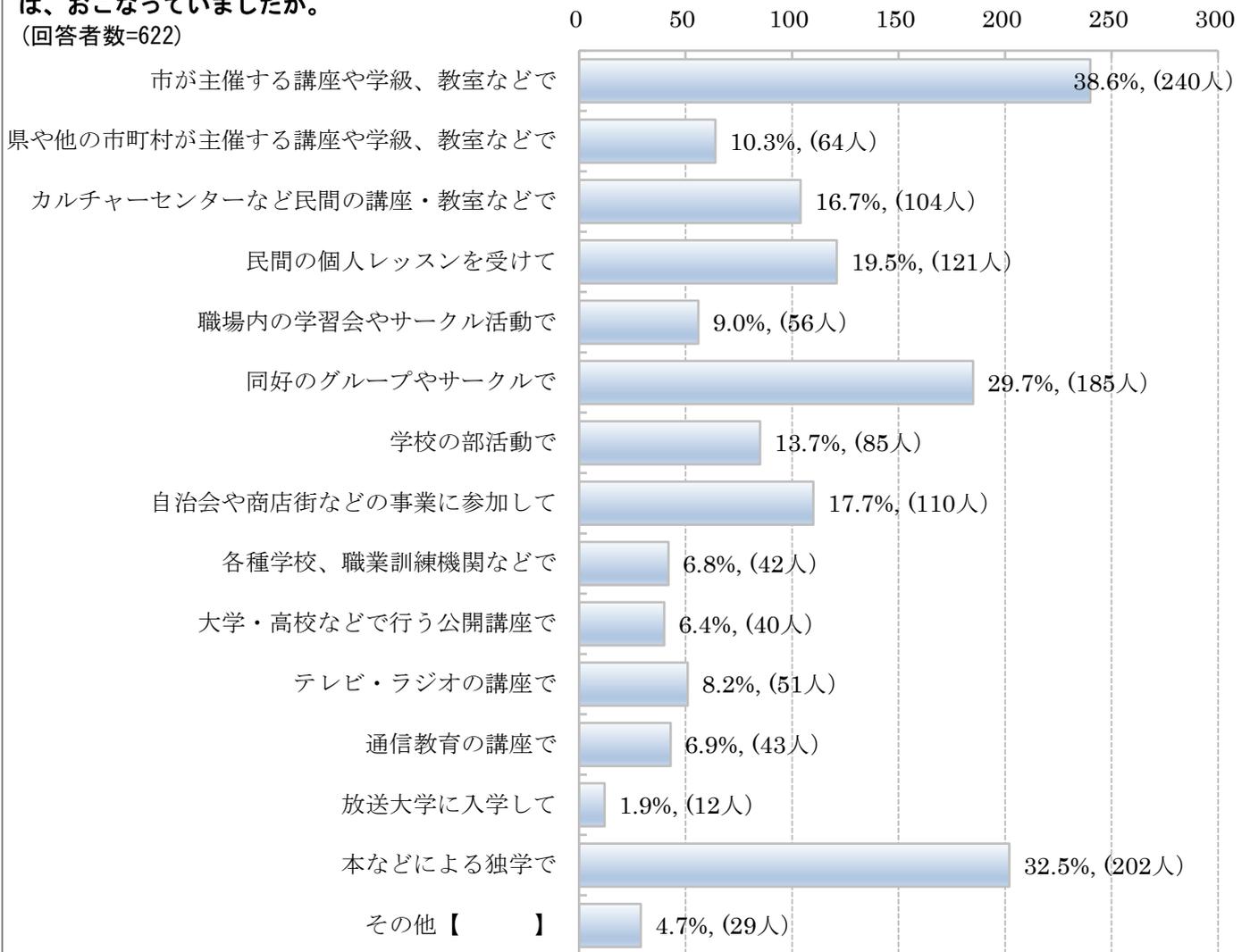
《分析コメント》

幅広い分野で生涯学習・スポーツが行われており、「1」の「芸術・文化の鑑賞」、「4」の「球技などのスポーツ」、「14」の「地域活動やボランティア活動に関するもの」、「5」の「旅行などのレクリエーション」が回答率の上位となっております。平成28年度から同様のアンケートを実施しておりますが、回答率の上位は同様の傾向を示しています。また、「16」の「おこなっていない（おこなったことがない）」の割合が、平成28年度が25%、29年度が21%、30年度と令和元年度が17%、令和2年度が14.8%と徐々に低下しています。令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、集団での活動が難しい状況ではありましたが、このような状況下でも学習、スポーツ、地域活動などを行っている方が少しずつ増えてきていることが伺えます。

Q1で「1～15」の番号を選択された方にお伺いします。

【Q2】 学習や文化・スポーツ活動、地域活動をどのような方法でおこなっていますか、または、おこなっていましたか。

(回答者数=622)



複数回答	人	%
全体	(622)	
1 市が主催する講座や学級、教室などで	240	38.6
2 県や他の市町村が主催する講座や学級、教室などで	64	10.3
3 カルチャーセンターなど民間の講座・教室などで	104	16.7
4 民間の個人レッスンを受けて	121	19.5
5 職場内の学習会やサークル活動で	56	9.0
6 同好のグループやサークルで	185	29.7
7 学校の部活動で	85	13.7
8 自治会や商店街などの事業に参加して	110	17.7
9 各種学校、職業訓練機関などで	42	6.8
10 大学・高校などで行う公開講座で	40	6.4
11 テレビ・ラジオの講座で	51	8.2
12 通信教育の講座で	43	6.9
13 放送大学に入学して	12	1.9
14 本などによる独学で	202	32.5
15 その他【 】	29	4.7

その他【 】

- 生協
- 日頃のスポーツ活動はジムで行っています。
- 大学院

- 家族で
- 出身学校の OB 会
- net で
- 独自で
- 企業主催や、健康保険組合主催に参加
- 個人的に。または友人と。
- 個人で
- 知人の紹介
- 生涯大学院
- 民間の会社が主催するオンラインのとのなど
- 知人の紹介
- 元職場の同僚等
- 学校主催
- YMCA
- Zoom etc
- 福祉協議会主催の講座
- NPO 団体企画による
- 講師
- YouTube で

《分析コメント》

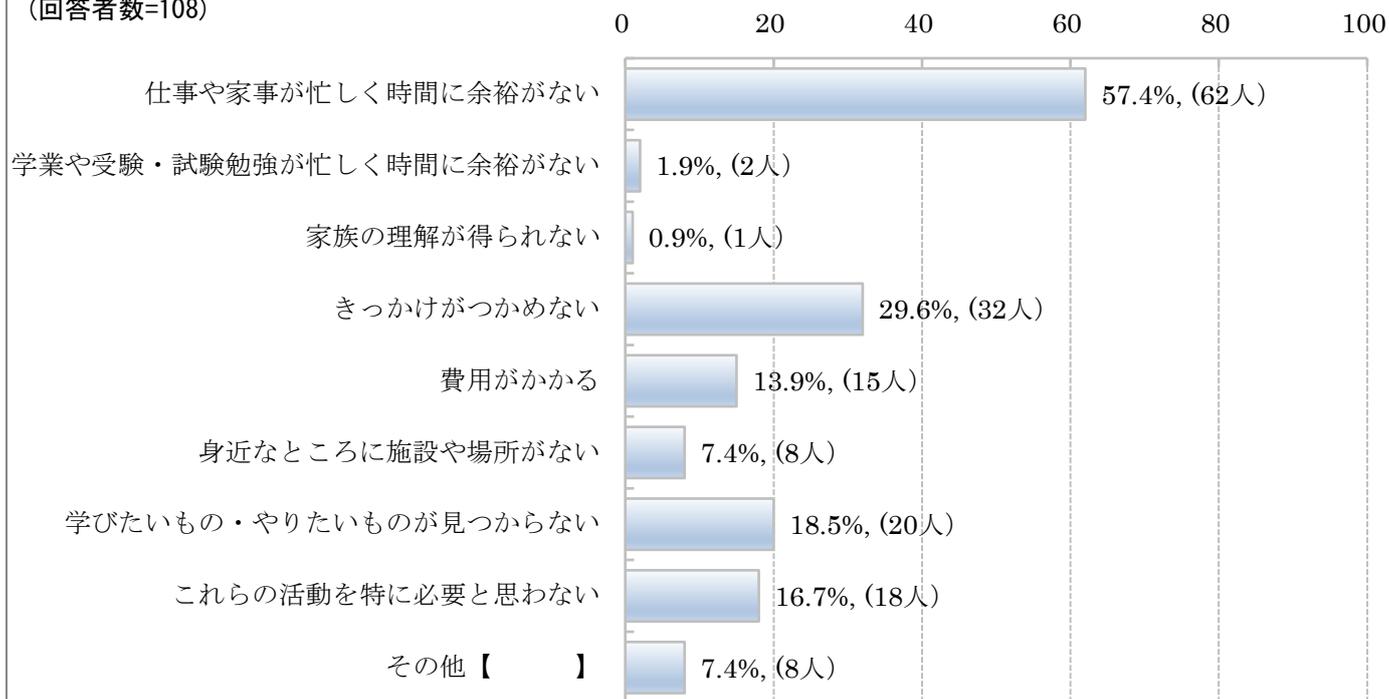
「1」の「市が主催する講座や学級、教室などで」が最も多い回答で、次いで順に「14」の「本などによる独学で」、「6」の「同好のグループやサークルで」となっております。行政、サークル活動、独学(自主的な活動)など、様々な方法で学習や文化・スポーツ活動、地域活動を行っていることが伺えます。昨年度と今年度のアンケート結果の傾向として特徴的なのが、「本などによる独学で」が 2 番目に多い回答率であることと、その他で、「インターネット」、「Zoom」、「Youtube」の回答が見られることです。新型コロナウイルス感染症の感染拡大が影響しているものと考えられますが、本やスマートフォンなどを活用した個人での活動が増えていることが伺えます。

また、このような状況下においても、同好のグループの活動等の回答も多いことから、感染症対策を施して、工夫をしながら、団体での活動を行っていることも伺えます。

Q1で「16. おこなったことがない」を選択された方にお伺いします。

[Q3] 学習や文化・スポーツ活動、地域活動をおこなっていない、または、おこなったことがない理由は何ですか。

(回答者数=108)



複数回答	人	%
全体	(108)	
1 仕事や家事が忙しく時間に余裕がない	62	57.4
2 学業や受験・試験勉強が忙しく時間に余裕がない	2	1.9
3 家族の理解が得られない	1	0.9
4 きっかけがつかめない	32	29.6
5 費用がかかる	15	13.9
6 身近なところに施設や場所がない	8	7.4
7 学びたいもの・やりたいものが見つからない	20	18.5
8 これらの活動を特に必要と思わない	18	16.7
9 その他【 】	8	7.4

その他【 】

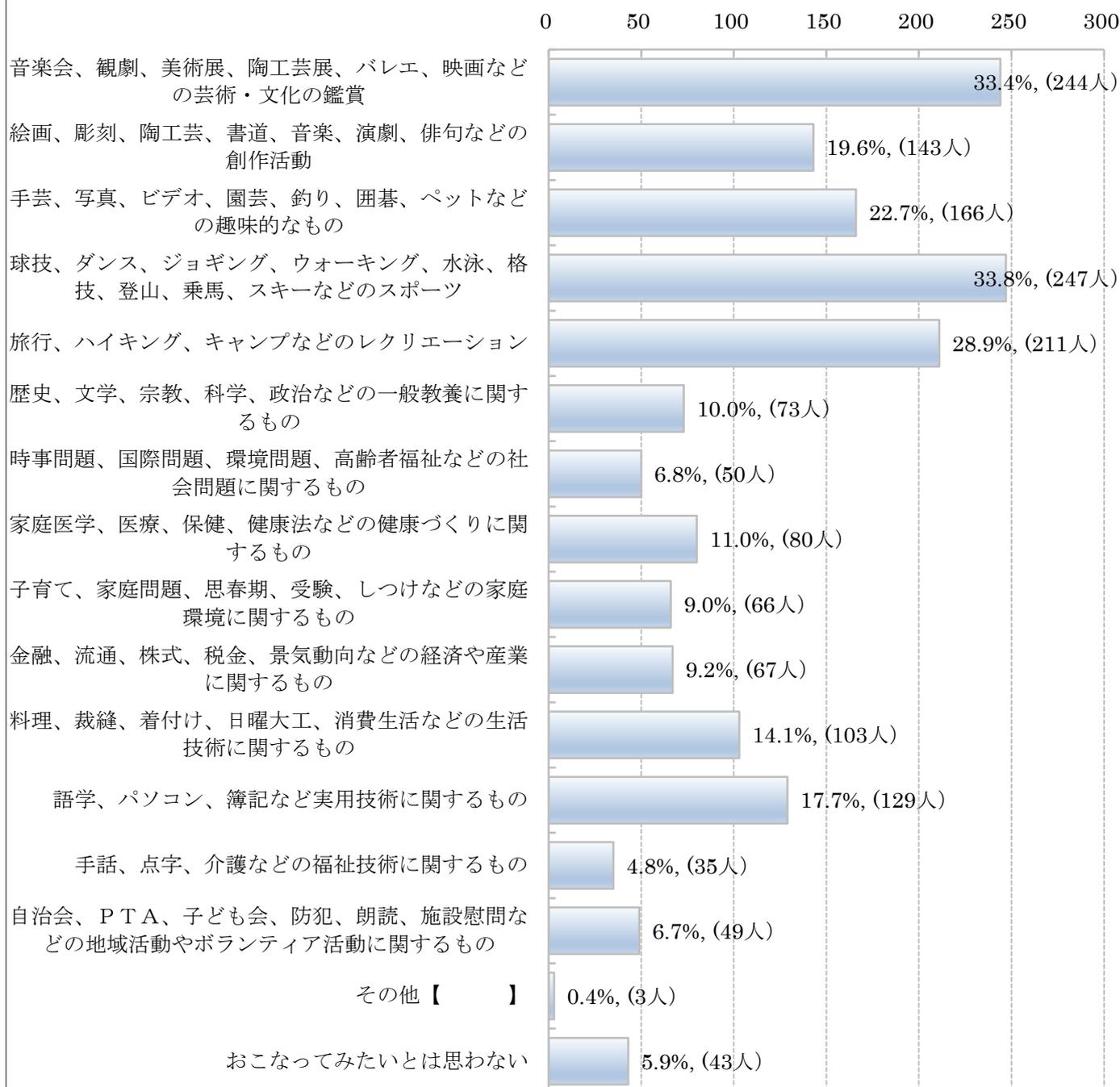
- 自粛中
- 情報が入って来ない。
- 病気療養中
- 持病がある
- そういう機会がない。
- コロナウイルスにより自粛
- 情報を得られていない

《分析コメント》

「1」の「仕事や家事が忙しく時間に余裕がない」が最も多い回答で、次いで「4」の「きっかけがつかめない」という回答でした。「8」の「これらの活動を特に必要と思わない」という回答率が、令和元年度の9.6%から16.7%に上昇しています。また、その他で、「自粛」や「持病がある」という回答も見られ、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が生涯学習等の活動に影響を与えていることがわかりました。

[Q4] 今後どのような活動をしてみたいと思いますか。（3つまで選択）

（回答者数=730）



複数回答		人	%
	全体	(730)	
1	音楽会、観劇、美術展、陶芸展、パレエ、映画などの芸術・文化の鑑賞	244	33.4
2	絵画、彫刻、陶芸、書道、音楽、演劇、俳句などの創作活動	143	19.6
3	手芸、写真、ビデオ、園芸、釣り、囲碁、ペットなどの趣味的なもの	166	22.7
4	球技、ダンス、ジョギング、ウォーキング、水泳、格技、登山、乗馬、スキーなどのスポーツ	247	33.8
5	旅行、ハイキング、キャンプなどのレクリエーション	211	28.9
6	歴史、文学、宗教、科学、政治などの一般教養に関するもの	73	10.0
7	時事問題、国際問題、環境問題、高齢者福祉などの社会問題に関するもの	50	6.8
8	家庭医学、医療、保健、健康法などの健康づくりに関するもの	80	11.0
9	子育て、家庭問題、思春期、受験、しつけなどの家庭環境に関するもの	66	9.0
10	金融、流通、株式、税金、景気動向などの経済や産業に関するもの	67	9.2
11	料理、裁縫、着付け、日曜大工、消費生活などの生活技術に関するもの	103	14.1
12	語学、パソコン、簿記など実用技術に関するもの	129	17.7
13	手話、点字、介護などの福祉技術に関するもの	35	4.8
14	自治会、PTA、子ども会、防犯、朗読、施設慰問などの地域活動やボランティア活動に関するもの	49	6.7
15	その他【 】	3	0.4
16	おこなってみたいとは思わない	43	5.9

その他【 】

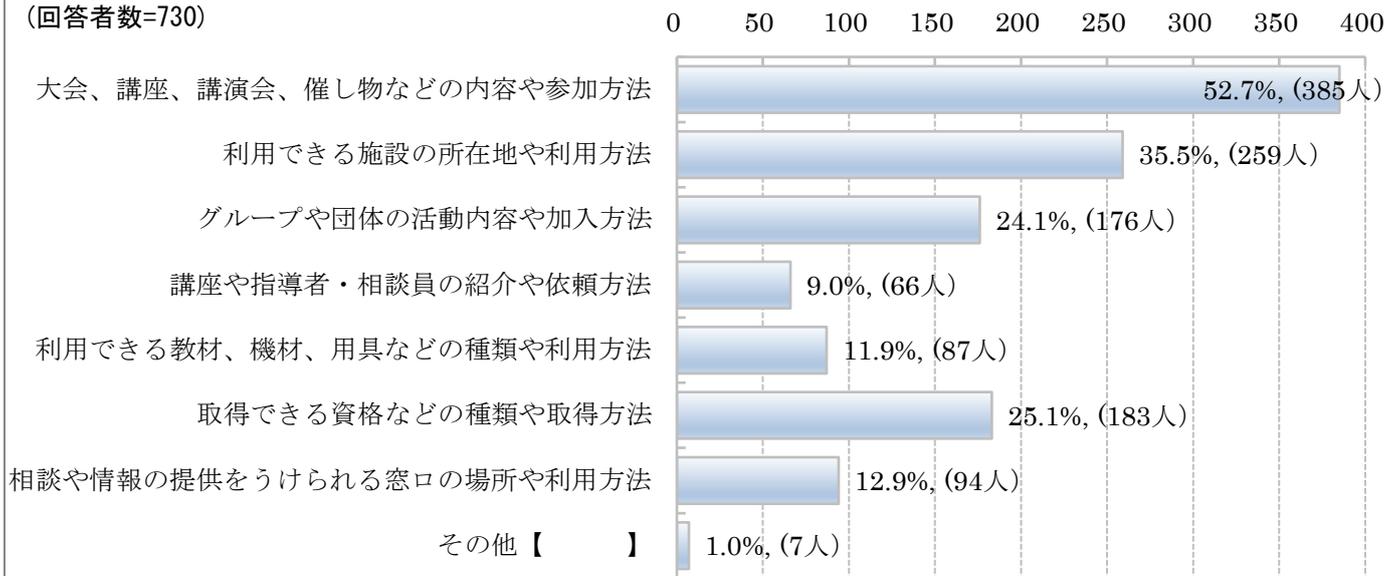
- 国立博物館のメールを受信しているので特別展の鑑賞を行う。奈良・飛鳥・京都の神社仏閣巡りを計画。
- ボランティア活動
- 国際交流

《分析コメント》

スポーツ、文化芸術、旅行などのレクリエーションなど幅広い分野に興味があることが分かりました。また、「16」の「行ってみたいと思わない」という回答が5.9%であることから、活動を行いたいという潜在的な意識のある方が多いことも分かりました。回答の傾向は、例年と同様です。

[Q5] これから、学習や文化・スポーツ活動、地域活動を行う場合、どのような情報がほしいですか。（2つまで選択）

（回答者数=730）



複数回答	人	%
全体	(730)	
1 大会、講座、講演会、催し物などの内容や参加方法	385	52.7
2 利用できる施設の所在地や利用方法	259	35.5
3 グループや団体の活動内容や加入方法	176	24.1
4 講座や指導者・相談員の紹介や依頼方法	66	9.0
5 利用できる教材、機材、用具などの種類や利用方法	87	11.9
6 取得できる資格などの種類や取得方法	183	25.1
7 相談や情報の提供をうけられる窓口の場所や利用方法	94	12.9
8 その他【 】	7	1.0

その他【 】

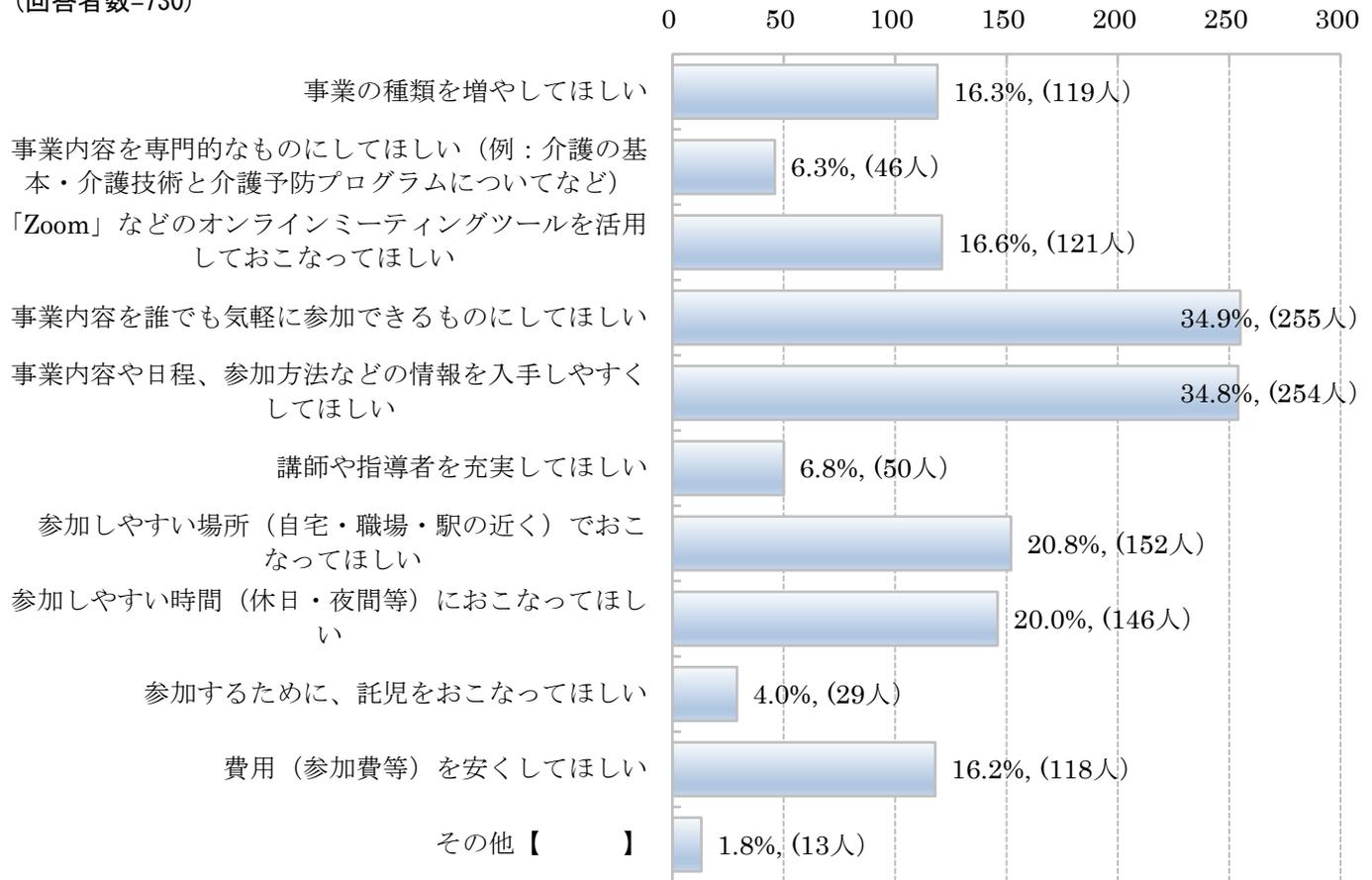
- 現状で十分な情報を受けている。市は、市内の隠れた文化財の紹介に努めて欲しい。各地区には知られざる文化財が多いと聞いている。
- net での情報収集に満足しているので特でない
- 簡単に誰も使いやすくすれば良い

《分析コメント》

「1」の「大会、講座、講演会、催し物などの内容や参加方法」が最も多い回答で、次いで順に、「2」の「利用できる施設の所在地や利用方法」、「6」の「取得できる資格などの種類や取得方法」、「3」の「グループや団体の活動内容や加入方法」となっております。例年と同様の回答傾向です。

[Q6] これから、市が実施する市民の学習や文化・スポーツ活動、地域活動を推進するための事業にどのようなことを望みますか。（2つまで選択）

（回答者数=730）



複数回答	人	%
全体	(730)	
1 事業の種類を増やしてほしい	119	16.3
2 事業内容を専門的なものにしてほしい（例：介護の基本・介護技術と介護予防プログラムについてなど）	46	6.3
3 「Zoom」などのオンラインミーティングツールを活用しておこなってほしい	121	16.6
4 事業内容を誰でも気軽に参加できるものにしてほしい	255	34.9
5 事業内容や日程、参加方法などの情報を入手しやすくしてほしい	254	34.8
6 講師や指導者を充実してほしい	50	6.8
7 参加しやすい場所（自宅・職場・駅の近く）でおこなってほしい	152	20.8
8 参加しやすい時間（休日・夜間等）におこなってほしい	146	20.0
9 参加するために、託児をおこなってほしい	29	4.0
10 費用（参加費等）を安くしてほしい	118	16.2
11 その他【 】	13	1.8

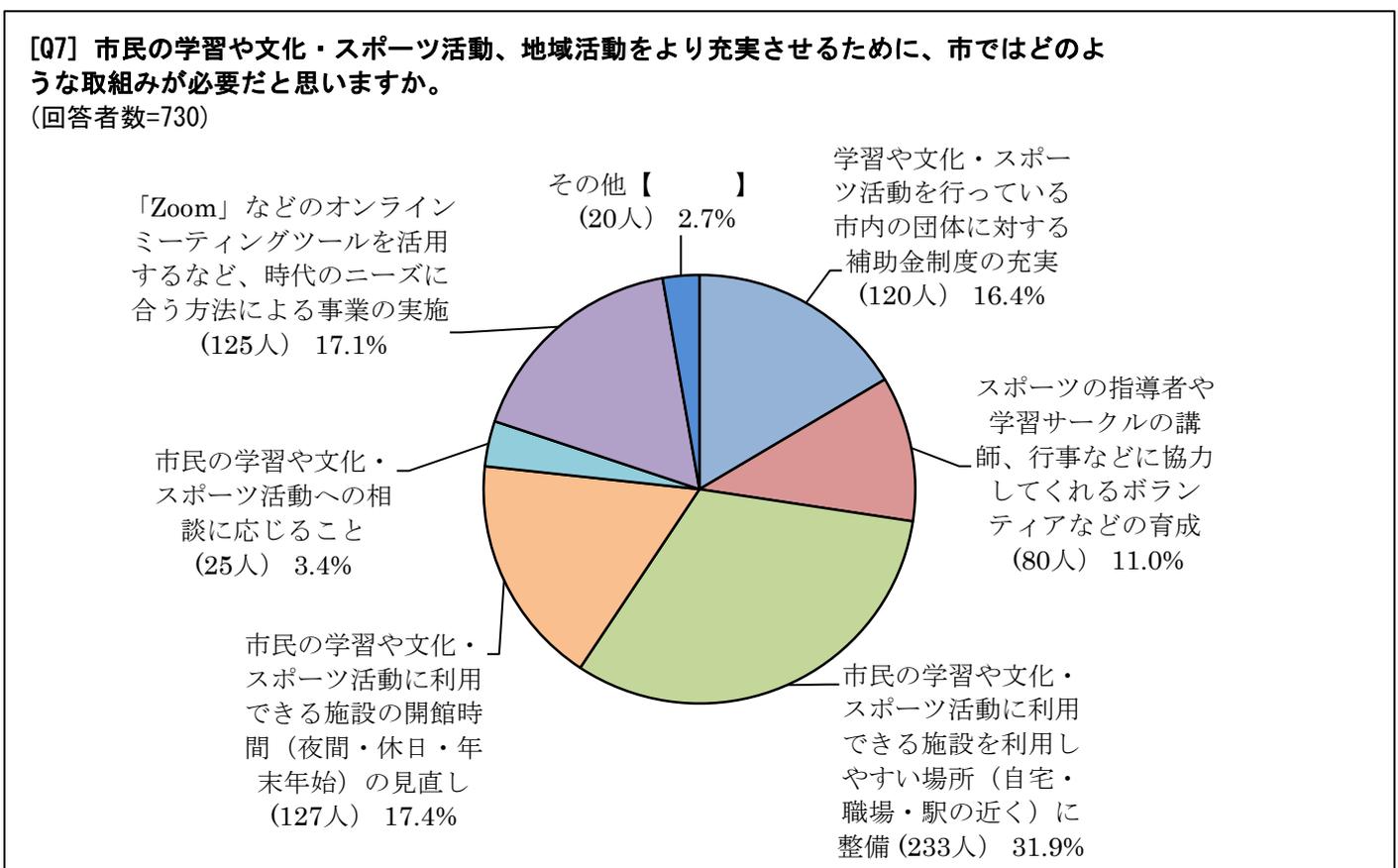
その他【 】

- 障がいがあっても出来るものが欲しい
- 幼児と親子で参加できるもの
- 成田市の吹奏楽団を作って欲しい。指揮者は花崎町在住の主人はオーケストラや吹奏楽での全国大会金賞経験あり。市の催し物での演奏をしたい。
- 行政には図書館などによる情報検索機能を充実していただき、きっかけづくりをしてほしい。福祉や地域活動分野については講座などを充実させ担い手づくりにつなげてほしい。他の趣味的な分野については民間との役割の棲み分けをして、行政の取り組むべきところに特化すべき。
- 量と回数を増やしてほしい。小規模で構わないと思う。
- 情報をマメに出してほしい
- 講演会をおこなった時に講師の方の書籍等の販売は上限を決めて OK にしてほしい。

- 年間を通じて使用できる屋内型の温水プール事業を望みます。
- 運営主体が「自治体」であることを認識して、市民が活動を行った結果として自治機能が向上するように設計願います

《分析コメント》

「4」の「事業内容を誰でも気軽に参加できるものにしてほしい」が最も多い回答で、次いで順に「5」の「事業内容や日程、参加方法などの情報を入手しやすくしてほしい」、「7」の「参加しやすい場所（自宅・職場・駅の近く）でおこなってほしい」となっております。例年と同様の回答傾向ですが、令和元年度に実施したアンケートでは、その他として「事業のオンライン化」を求める回答が挙がっていたことから、今年度は、選択肢に「Zoom」などのオンラインミーティングツールを活用しておこなってほしい」を設けました。結果は、16.6%の回答率で、ある程度の需要があることがわかりましたが、事業を実施する「場所」に移動して参加したいと思う回答者の方が多いこともわかりました。



単一回答	人	%
全体	(730)	
1 学習や文化・スポーツ活動を行っている市内の団体に対する補助金制度の充実	120	16.4
2 スポーツの指導者や学習サークルの講師、行事などに協力してくれるボランティアなどの育成	80	11.0
3 市民の学習や文化・スポーツ活動に利用できる施設を利用しやすい場所（自宅・職場・駅の近く）に整備	233	31.9
4 市民の学習や文化・スポーツ活動に利用できる施設の開館時間（夜間・休日・年末年始）の見直し	127	17.4
5 市民の学習や文化・スポーツ活動への相談に応じること	25	3.4
6 「Zoom」などのオンラインミーティングツールを活用するなど、時代のニーズに合う方法による事業の実施	125	17.1
7 その他【 】	20	2.7

その他【 】

- 託児
- 講師のレベル向上と内容が良ければ参加者は集まるので、企画を更に練り上げて欲しい。
- サッカーの練習場所などの整備(ニュータウンスポーツ広場は駐車場もグラウンドの周りも狭い。中台は予約を取りにくい)
- 平日の図書館の開館時間延長
- 麻雀ができる設備、
- 利用条件の緩和。条件がうるさいので、市の施設は選択肢に無い。
- 子ども達の活動が優先活動できる公民館や遊び場を増やしてほしい。成田市には年配の方が優先の施設は多いのですが子ども達優先の場所が少なすぎます。
- 活動の広報の充実
- 補助金制度の実施については、ディミングサークル(plan, do, c' k, action)を活用して、支給の見直しを最低 年 一度は実施し、市民への啓蒙を実施してほしい
- 専門知識を習得した一流アスリートや指導者の講演
- 資金負担
- 新入りも入りやすい雰囲気
- 「充実」の定義が不明ですが「参加者数」×「クオリティ」で測るならコンペ(大会)を催すこと
- 今後はコロナ対策が重要。参加出来る場所は、駐車場が有り、バス停等の近くにあると良い。

【オンラインミーティングツールとは……】

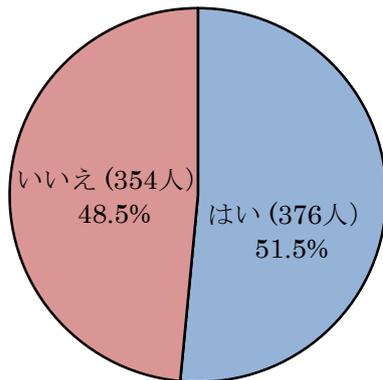
スマートフォンやパソコンを使い、映像や音声を双方向・リアルタイムに通信するツール・サービスのことで、時間や場所を問わず遠隔で会議などをおこなうことができます

《分析コメント》

選択肢に「Zoom」などのオンラインミーティングツールを活用するなど、時代のニーズにあう方法による事業の実施」を追加したところ、「3」の「施設を利用しやすい場所に整備」、「4」の「施設の開館時間の見直し」に次いで、3番目に多い回答率となりました。次いで、「1」の「学習や文化・スポーツ活動を行っている市内団体に対する補助金制度」の回答も16.4%となっており、市の今後の取組みについては、様々な意見をお持ちであることが伺えます。

[Q8] あなたは、「Zoom」などのオンラインミーティングツールを活用したことがありますか。

(回答者数=730)



単一回答	人	%
全体	(730)	
1 はい	376	51.5
2 いいえ	354	48.5

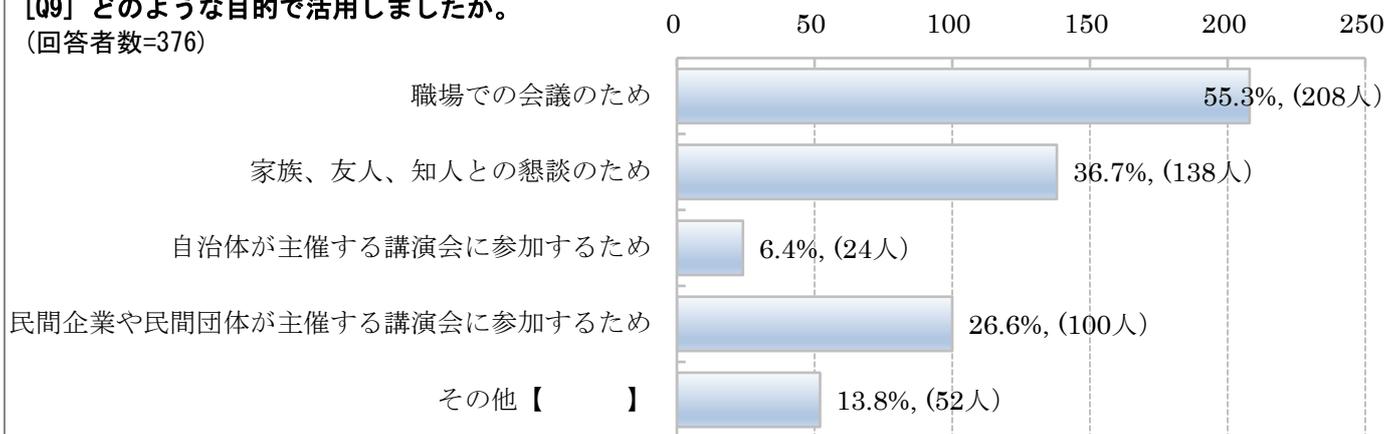
《分析コメント》

「Zoom」などのオンラインミーティングツールを活用したことがあるという回答は半数以上の 51.5% となり、新型コロナウイルス感染症の影響が出始めてから、今回のアンケート実施までの1年数か月の間に、オンラインミーティングツールが急速に普及していることが伺えます。

Q8で「1. はい」を選択された方にお伺いします。

[Q9] どのような目的で活用しましたか。

(回答者数=376)



複数回答	人	%
全体	(376)	
1 職場での会議のため	208	55.3
2 家族、友人、知人との懇談のため	138	36.7
3 自治体が主催する講演会に参加するため	24	6.4
4 民間企業や民間団体が主催する講演会に参加するため	100	26.6
5 その他【 】	52	13.8

その他【 】

- 学校の授業
- サークル活動
- 子どもの習い事のため

- 学会
- NPO 法人
- 大学での授業または友達との会話
- 勉強会のため
- ガールスカウト
- 子供の大学の説明会に参加するため
- 同じ目的の仲間達と
- 就職活動の面接、説明会
- 座談会や打ち合わせ
- 英会話講座
- コンサルティング
- 楽器のレッスンをを行うため。
- 面談
- 子供の習い事の保護者会
- オリパラセミナー参加のため
- 契約に関する業者の説明
- スポーツ団体の打ち合わせ
- PTA の会議
- 民間企業のレッスン
- 国際交流協会 主催 英会話教室
- 孫のバレエ発表会に参加
- スポーツイベントのリモート応援
- ヨガサークルで、講師先生に実施して頂いた。

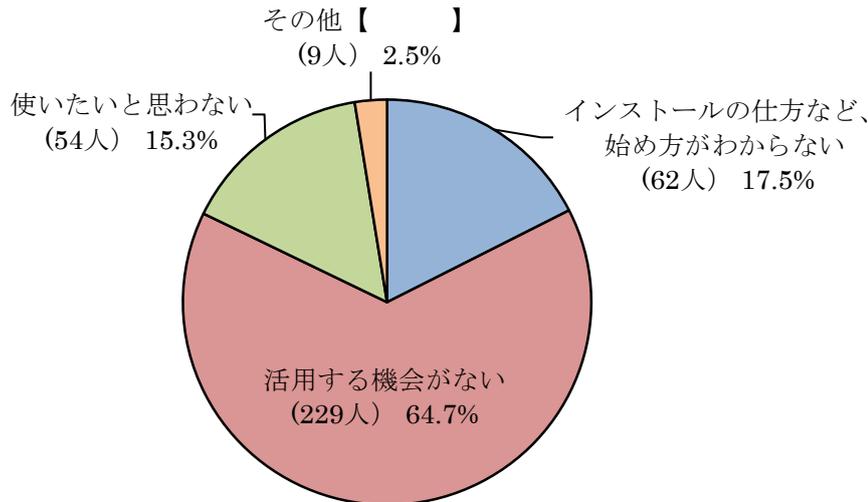
《分析コメント》

オンラインミーティングツールの活用の目的として、半数以上の 55.3%が「1」の「職場での会議」となっており、次いで「2」の「家族、友人、知人との懇談」、「4」の「民間企業や民間団体が主催する講演会への参加」という結果でした。「3」の「自治体が主催する講演会への参加」が 6.4%と低い回答率でした。自治体が主催する行事がオンラインでの実施に対応していなかったことも考えられるので、自治体の行事の運営方法も時代に即して検討していく必要があります。

Q8で「2. いいえ」を選択された方にお伺いします。

[Q10] オンラインミーティングツールを活用したことがない理由は何ですか。

(回答者数=354)



単一回答	人	%
全体	(354)	
1 インストールの仕方など、始め方がわからない	62	17.5
2 活用する機会がない	229	64.7
3 使いたいと思わない	54	15.3
4 その他【 】	9	2.5

その他【 】

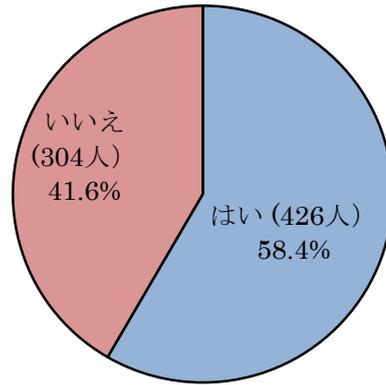
- 必要ないから 子供達は習い事で ZOOM を使用していた
- 都心に出かけなければならないことはなく、使わないと目的が達成できない事はないため。
- パソコンがない
- 日本で開発したソフトでない。国外に情報が流出する
- 存在自体知らなかった
- PC があっても、カメラなどの設備がない
- 始められる環境がない
- pc やパットがない(スマホでは小さい)

《分析コメント》

「1」の「インストールの仕方など、始め方がわからない」という回答が 17.5%であり、始め方がわからないということが、普及の大きな障壁になっていないことがわかります。「2」の「活用する機会がない」が 64.7%と最も多い回答であり、活用したいと思えるようなソフトの充実により、さらに普及していくことが伺えます。

[Q11] 市の講演会がオンラインで実施された場合、参加したいと思いますか。

(回答者数=730)

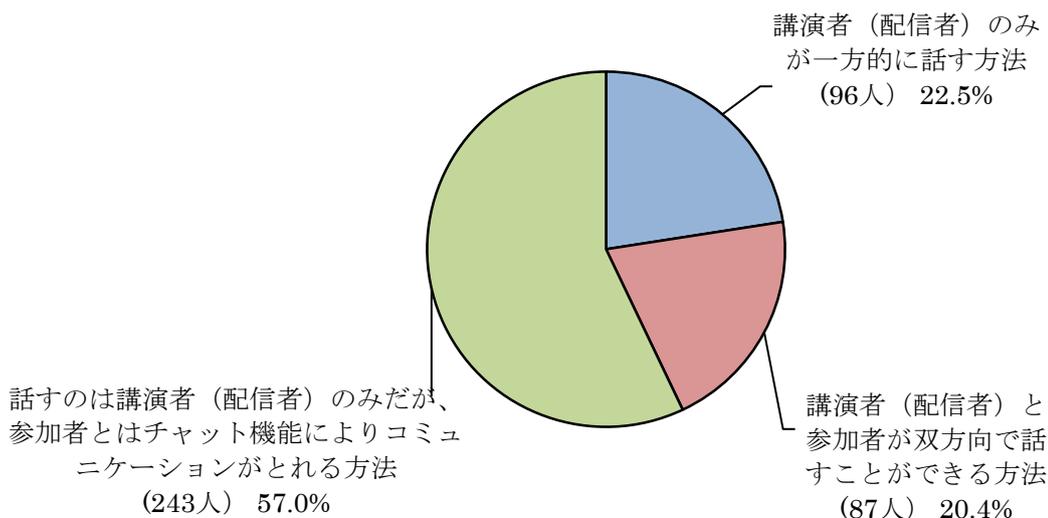


単一回答	人	%
全体	(730)	
1 はい	426	58.4
2 いいえ	304	41.6

Q11で「1. はい」を選択された方にお伺いします。

[Q12] どのような方法での実施を希望しますか。

(回答者数=426)



単一回答	人	%
全体	(426)	
1 講演者（配信者）のみが一方的に話す方法	96	22.5
2 講演者（配信者）と参加者が双方向で話すことができる方法	87	20.4
3 話すのは講演者（配信者）のみだが、参加者とはチャット機能によりコミュニケーションがとれる方法	243	57.0

【チャット機能とは……】

リアルタイムに文字でのコミュニケーションがとれる機能です。

《分析コメント》

「参加したい」と思う方が、58.4%と半数以上となっており、実施の方法としては、「話すのは講演者（配信者）のみで、参加者とはチャット機能によりコミュニケーションがとれる方法」が、57.0%の回答率

でした。双方向で話せることがオンラインの利点ではありますが、気軽に参加できる方法が望まれていることが伺えます。

Q13 生涯学習・生涯スポーツに関するご意見がございましたら、ご記入ください(自由記述)

- エアポートツーデーマーチは来年に延期になってしまいました。来年で終了とのことですが、ぜひ継続してほしい
- IoT に基づいた企画や方法を増やしてほしい。どうしても、高齢者向けの偏った、だぶったモノが多すぎると思う。ダンス、書道などもう少し、費用がかかっても、広い分野をカバーすべきではないか。パソコンやタブレット、スマート等の活用など、政府、自治体の電子化に沿うものをするのが喫緊の課題だと思う。また、同じようなアンケートが多い。結果を広報誌等に掲載し、要望をどうするか回答すべきでは
- 一方通行や録画ビデオの配信でも結構ですから、まずは、オンラインの機会を増やしてほしい。
- 興味がある内容のものは都合が合えば参加したいです
- コロナ禍で大変ですが、講座などはズームやYouTube 等色々な物を活用して定員制や日時の限られたものでは無く会場に行かなくてもいつでも参加出来る仕組みがこれからどんどん進んでいくと良いなと思いました。
- 余暇を楽しく豊かに過ごすための講座など期待しています☆彡
- なぜ指導者の充実が「ボランティアの育成」になるのか理解しかねます。技術には報酬を払うべきです。
- サービスが充実すれば市民の生活の質が向上すると思うので応援しています
- 家族で出来るスポーツをやりたい。柔道とかテニスとか
- 参加するまでが腰が重い。一人でも仕事してる人も気軽に参加できるようにしてほしい。あとはコロナ対策が気になります。
- 講演や講座の内容をいつでも繰り返して視聴出来るようにしてほしい。
- 障がい者も参加できる内容や場所の提供。高齢者の足の確保などご配慮願いたい。千葉テレビ又は、成田ケーブルテレビを使った高齢者向けの介護予防体操の定期配信録画しておけば自宅でもできるので。
- サークル活動とかの広報などがわかりやすい形で観れるとありがたいです。Twitter など。
- コロナが落ち着いたとき、皆 今まで以上に活発に参加すると思います。楽しみにしています。
- 社会人にとって生涯学習、生涯スポーツは必須のものだと思いますので、この事業を更に進めていただけたらと思います。
- 情報が、簡単にすぐ得られるようにしてほしい。
- NPO 等の民間の力をもっと借りても良いのではないかな
- オンラインで出来る生涯学習が今後必要です。
- 生涯スポーツを知る機会が少ないと思うのでまず知ってもらうために、もっと知りたいので知る機会がほしい。
- 曜日が関係なく夕方(16:00 以降)できるようにしてほしい
- 情報発信のための LINE アカウントを作って、配信してほしい
- 株式投資や金融の知識を身に付けたい。人生100年の時代、お金は大切ですから。
- コロナが落ち着いたら、ラテアート教室など、参加してみたいです
- 興味はあるが、なかなか参加するきっかけがないのでいつか参加できたらと思います。
- 親睦会程度の内容で無く、少なくとも研究発表・討論に近いハイレベルな企画を望む。
- もっと種類を増やして欲しいです！
- 私個人は NET での情報収集で満足しているので市には何も望まないが、一般的には施設を増やす、補助金を出す、啓蒙活動を行う等をすればいいのと思うが、コロナが終息する気配もない現在、なかなか難しいというのが現状だと思う。
- ネットでの講演もあると思いますが、私は直接目の前で聞いてみたいです。
- ウォーキングやジョギング・マラソンなどが出来るコースみたいな場所を造って欲しい

- 高齢者でも気軽に参加できる「学習・スポーツ活動」の情報を、回覧板等を利用し発信していただきたい。
- テニスコート等、予約していなくても 利用できる日を、もうけて頂きたい。
- 女性限定や男性限定の講座があっても良いと思う。
- 子ども楽しめる地域愛がふくらむ、成田らしい事を取り入れてほしいです。成田山、うなりくん、飛行機など…
- 公民館の予約がネットでできるようになり、良かった。
- 生涯学習や生涯スポーツの定義がはっきりしない。
- 生涯学習の目的で作られたとおもわれる、何とか大学という建物、あれは活用しているんでしょうか。税金の無駄遣いは本当にやめてもらいたいと思います。
- このテーマは昨年同様、あまり気になりません。もう勉強はしたくないし、スポーツはゴルフをやってます、これで手一杯です。このテーマに税金を使うより今のコロナワクチンを早く接種してください。
- 自宅にいても zoom などにより室内でできる体操や語学講座などがあつたら参加したい。福祉館が近いので福祉館での参加しやすいイベントや講座があれば参加したい。但し人数制限をして欲しい
- 手話の講座などを広報成田で拝見して、いつも受けてみたいと感じているが、平日昼間など職業人には門戸が開かれていない時間帯が多く、実質的に参加することができない。このようなスキルを若い人が身につけ社会に貢献していくべきことに鑑みると、休日夜間のスケジュールを増やすべきだと思う。
- オンラインなら、やらない。コロナが収まってから、参加したい。
- 質問にあつたかも知れないが、新しい分野へすそ野を広げて頂けると嬉しいです。(少人数でも)以前も何かのアンケートで書いた気がするが、成田市は人材の宝庫かと思えます。たとえば

- 1) 子供達に論語の素読を教えるとか。
- 2) 子育てに忙しい母親の為の食中毒予防セミナー
- 3) 簡単な断捨離術とか。

DVD を使って7つの習慣に長けた方に講師役をお願いして学ぶとか。松下幸之助爺の人づくりを皆で学ぶとか。漢詩など学べたら楽しい。※何時かは介護のご厄介になると思うかもです。そこで元気な内は介護業界又は公共施設に関連する団体でボランティア活動が出来る様なプログラミングを起して欲しい。そのポイントを積み上げて自分がお世話になる時に活用できる様にしたら、健康な内にポイント稼ぎをしようと思う人も出て来るかもです。対象は小学生から後期高齢者迄参加可能で、ポイントは自分も使えるが爺ちゃん祖母ちゃんに使っても OK にしたら如何でしょうか。

- 文化都市成田にも市が関わる吹奏楽団を作り、市のイベント等で演奏披露をしてはいかがか。これからの時代、高校部活動から市の一般団体での活動に移って来ると思います。私達は県立高校音楽教師を退職者ですので、私達が中心になり新たな吹奏楽団を作ることが可能です。
- 料理の教室に参加したいが、平日の昼間なので会社を休まなければならないので、なかなか参加できない。もっと土日の活動を増やして欲しい
- 発達に心配のある子供達が参加できる内容を増やして欲しい。支援学級、支援学校在籍でも気軽に参加しやすいなど。
- 高齢者がこれから益々増加してきます。多くの健康長寿の人を増やすためにも、高齢者が参加しやすい内容のもの、参加しやすい場所、会場、とにかく引きこもりをなくし、外にどんどん出て、仲良く楽しく元気に笑顔溢れる高齢者を地域に増やしていきたいと思えます。
- 明治大学の講義を、楽しみにしていました。再開できるのでしょうか？
- 生涯学習、スポーツに関しての行政の役割を明確にして市民に過度に期待させない。補助金などは必要最小限にしてほしい。
- 年配者の送迎付きの講座や教室があるといいと思う。交通の便が悪くて参加出来ない方も居ると思う。運動や学習して、ボケ防止になるといい。
- 認知症を抑え健康寿命を延ばす為には、高齢者に対する学習とスポーツ・運動は大きな意味を持つ。これらに対する投資は必ず医療費や介護費を抑制することに貢献するはずであるから、行政として積極的な支援をお願いしたい。世界に

誇れる高齢者に対する施策を期待します。

- 外国人にも参加できるような学習を多数開催して欲しいです。私が役に立てばボランティアとしてご協力させていただきたく宜しくお願い致します
- 市で主催する学習を増やしてほしい。公民館などで行われている既にグループが出来ている生涯学習やサークルではないものです。成田広報で参加者募集をして1回だけ又は3回程度連続参加しての学習やスポーツ、趣味の様なものまで、誰でも気軽に参加する事が出来る、市主催のものをもっと増やしてほしいです。また、市の各公民館主催のものも計画して欲しいです。
- 今はオンラインミーティングが主流なので You Tube で生配信して参加者がコメントしながらイベントに参加するプログラムがあったらいいなと思います。今はコロナ渦で健康について皆さん関心があると思うので健康、また高齢化が進んでいるので認知症予防や介護の仕組みなどのプログラムがあれば良いです。あとは若者向けにヨガやストレッチなど家でもできる簡単な体操の紹介を You Tube の生配信などでやってくれたら楽しそうです。zoom はパソコンと撮影できるカメラ？が必要みたいなのでできれば You Tube などあまり必要なツールがないアプリだと参加しやすいです。
- 子どもと一緒に参加できるものや、市内の中心部だけでなく歩いて行けるような近さで行ってみたいと思います。
- 受益者負担の考え方は理解できるが、既に税金を投入している施設や場所の利用に対して、市民が限定的に利用する料金が思ったより高かったり、利用方法、手続きが複雑だったり。
- すでにあるものかもしれませんが、特に中高生が参加しやすいような催し物があっても良いのではないかと思います。その際、さまざまな SNS 等を用いて情報の提示がより盛んな方が良い(あまりそのような情報が目についたことがない)と思います。
- 成田市での広報で、写経の講座が有りましたが、気が付いた時には、もう募集人員が一杯でした。チャンスがなかなか有りません。
- 誰もが自宅で過ごす時間が増えているなかで、ぜひオンラインでの講演会などを企画して頂ければうれしい。
- 講座・教室の種類を増やして欲しい。天文学関連講座、水泳教室、卓球教室など。スポーツ教室の場合は、当然ながら、指導してもらえるもの。
- 誰もが気軽に参加できるイベントが増えることを期待します。
- 他の地域で盛んになっている一般の皆さんが気軽に参加できるキャンプ実習に利用できる施設の一つに下総運動公園キャンプ場があり、易くていい環境だけど、シャワーがないために利用者がまったくない。自分たちも利用するには、絶対シャワーが必要です。そんなに費用は掛からないので、お願いしたいです。
- 同じ成田市内でも市街地に講座などが集中しがちなので、大栄地区や下総地区でも盛んに行われて欲しい。
- 資格取得支援や、資格取得者の人材登録や紹介、就職支援などが出来たら良いと思う。生涯学習で得た知識を活かす場を設けると、高齢者などの目標にもなるのでは？
- お金をかけない(税金)仕組みづくりにお金(予算)を使って欲しい。未来に向けて持続可能な運営をお願いしたい。
- 脳の活性化を第一にしています。体を動かす事(太極拳、卓球)、人と会って雑談、麻雀、レクリエーションが良いと実施しています。問題点は麻雀で麻雀台が豊住にしかないので豊住まで行ってます。場所代が高いが他にないので致し方ない。橋賀台公民館に台を置いて下さい・お願いします。生涯大は本当に役立っています。おかげで孤独ではないですよ。
- 今度当面はコロナ感染の点からオンラインによる活動や個人での活動が続くと思われれます。そのような活動に役に立つ情報の提供があれば助かると思います。
- 市が委嘱する講師に偏りが感じられ、また市の担当者の知識不足等により講師側の都合で企画・実施されているとの懸念があります。市の担当者のスキルアップや広範な有識者の意見を聞く事が肝要と考えます。
- 気楽に参加できるものがあって欲しい。要するに堅苦しいものでなく気楽なもの。いつでも参加可能、参加費なし等。また、団体でなく個人のものに対しても支援があればいいな。
- 気軽に参加できる雰囲気も必要と思います。
- 魅力のある講座を zoom などを活用して催してくれれば 20~40 代の若い人も参加しやすいかも。だけど年配の方はきつ

とちんぷんかんぷんだと思うので、対象を絞るとかアイデアが必要だとは思いますが。

- 開催場所もそうだが申し込み場所も身近なところにしてほしい
- 基礎からの指導をお願いします。
- 今の活動でほぼ足りていますが、習得できる知識技能の範囲を広げて欲しい。
- 何かはじめてみたいとは思いますが今出かけることがためらわれてテレビをみたり本を読んだり絵を描いたり一人でできることに落ち着いてしまいます。もっと外に出るようにした方がいいですね。
- コロナ禍で、人を集めるようなイベントを無理に行うべきではない。行わなくても生活には困らない
- 年配の方の押し売りをしない、若者でも気軽に学べる施設とアナウンスが欲しいです
- 成田市は比較的、生涯学習等の活動が充実していると感じている。情報の発信により、より多くの参加が見込めると考える
- 旧大栄町の桜田小学校でやって欲しい。
- コロナもあり Zoom も必要ですが、ひきこもりは良くないです。コロナが落ち着く頃には、是非利用しやすい位置への施設整備をお願いします。特に騒音レベルがひどくなる一方の久住体育館公民館は旧村役場の近くというだけで、皆移転していきますので、誰のためにあるのかという状態ですので、駐在所とともに、久住中央付近の歩道が整備されていて利用可能な位置に移転をお願いします。
- 私(72歳)など高齢者サイドの者は、「生涯学習・生涯スポーツ」という語に、「高齢者へ配慮・対応したもの」ということを期待したり、それらのことを指すものをイメージしてしまいがちです。しかし、本来的には全世代を通して親しむもの、気楽・且つ、できるだけ長く継続できるようなものが求められているのではないのでしょうか！
- もっと魅力的なものが増えると良いと思います。
- 市政として、市民として、双方ともにあまり構えず、変に効率を求めず、気長に気楽に、学習やスポーツや文化的なことに接することが出来たら良いと思います。この種の設定はとかく高齢者を主眼にしたモノが多い気がしますが、その下の中年若年層からのニーズも必ずあるので、千葉県の中で国際的最先端都市である成田市が旗を振って拡充してってください。このネタは成田市がよく取り組んでいるヨ、というアイデンティティがあれば、人も文化もよく交流するし成田市自体も活性化するはず。頑張ってください。
- 70歳の母が簡単に申し込み、参加できるイベントを増やしてください
- 公園に健康器具が増えた印象がある。反面、子ども向けの遊具は種類が減っている。子どもが遊べない環境なのに、成長してから、生涯スポーツというのは、不思議に感じる。安全は重要なので、管理された場所で色々な遊びや、運動を提供する施設を検討して欲しい。
- コロナウイルスの影響で人と人との繋がりが失われた。市民活動は主催者教育上も必要であり、どうにか方法を模索する必要があると思う。
- 色々な分野での講習会が欲しいです
- 高齢者にとっては市街地中心に物事を設定されると、希望が薄れる人も少なくないのではないかと思います。
- 成田は緑道を利用したウォーキングランニングコースなど中台運動公園付近にもあるのに、知っている人が少なくてもつたいないと思う。こんなに歴史的動機もあり環境も整っているのに、本当にもつたいないと思う。
- 手話講座、ボランティア関係講座、スポーツ講座など日中しかないものが多いので、夜間開催してほしい。
- 京成成田駅の近くに生涯学習・スポーツができる施設が欲しい。図書館も体育館なども赤坂のようまで行かないといけないうのは非常に不便。図書館に行きたいが坂を上って 20 分も自転車を走らせないといけないため未だに活用できていない。
- 誰でも気軽に参加できる機能があれば助かる。駅近くの施設で開催など 車が無くても参加しやすい場所で開催してほしい。
- 気軽にふらっと学べるものがあるといいです。1 回ずつの料金だったりあると休んでも気にならないので料金設定も重要かと思っています。学校が終わった時間からなど親子で参加できると嬉しいです。

- 近年の流れにふさわしい行い方は必要と思いますが、スポーツなどの開催、運動を行っていくことなど今までとは違う取り組みが必要なのかと考えます。
- 学習、スポーツも年をとると共にやる気が薄れていきます。いかに興味を持つかがかわってきます。
- 施設代は安いが決まった団体が使っていて予約が取れない。
- 高齢者が今後ますます増える状況です。オンラインによる講習会や講演会をめざしているように今回のアンケートで感じましたが、高齢者がそれについていけるのか疑問にかんじました。
- 生涯大学の卒業生ですが、この大変有意義な授業を多くの市民に知らえてもらえるよう広報などありきたりではなく、人生の友や地域の仲間を作るための有意義な手段として宣伝してほしい。
- コロナの影響で、中台体育館での活動が中止となって、体調を崩す仲間が多い。感染防止を工夫しながら再開してほしい！
- 成田ポップランを開催して頂きたいです。
- 特にありませんが、皆が参加しやすい場所と内容であればよいと思います。
- 初心者にも分かりやすい手話教室など開催してくれたら嬉しいです。仕事が泊まり勤務の人もいると思うので土日限定でなく平時に開催するとか
- 一般に、歳とっても自分でそれを認識することは少ないし、かつ認めるのも嫌がります。生涯学習、スポーツについても出来るだけ年齢を感じさせないものが望ましいです。老人だけというより、若い人も何らかの形で交えた活動が望まれます。
- 絵画制作を自宅で行っているが、スペースに限度があること。元豊住中学校の工芸室等の利用も考えたが、自宅からの距離があることや利用料から毎日利用は難しいと考え断念している。公民館での部屋利用も工芸室があるのは、もりんぴあ等に限られている。以上より、限定的な分野での個人意見ですが、各公民館にもりんぴあ工芸室レベルの充実(①イーゼルを置く、②手洗い場を部屋内に設ける)を希望します。また、元学校利用の場合もろくろの設置はあっても、絵画制作(一般的な165㎝×140㎝サイズ)にはスペース不足のため③スペース確保と④料金を1日100円程度にし使いやすくしてほしいと思います。以上。
- コロナ禍でますます子ども達が集える場所が減ってしまいました。公民館、コミュニティセンター、児童館、図書館と子ども達の行動に大人が目をつけています。公民館はじめ公共施設離れが著しく、今の子ども達が大人になった時公民館に親しみがあるでしょうか？公共施設の職員さんには小さい子連れの方、子ども達へ温かい支援、まなごしを気にかけてくださることと子ども達の居場所を増やし、大人になった時への生涯学習への興味をもつ芽を育ててほしいと思います。
- 自身が興味のある内容を充実できるような、専門的なことも知りたい！という意欲はあります
- 成田市はとても充実していて本当にありがたいです。今後ともよろしく願いいたします。
- 実用的に使えるが、スクーリングなどしないと中々独学だと難しい資格などの講座を行って欲しいです。(介護、介助など)
- 市で開催されているものについてどのように情報収集かあまりわからないので、わかりやすいまとめがあると嬉しいです。
- コロナでなかなか制限があるけれど、ネットでもいろいろしてみたい
- パラスポーツに参加できるような企画が、定期的であればいいと思います。オリンピックやパラリンピックが終わってからも継続してこそ、だと思えます。
- 高齢者が朝、散歩、ウォーキングしている姿を見かけます。健康のために、組織化し、情報交換できる場があれば、もっと楽しくコミュニケーションをとれ、ストレスを軽減し、健康の保持増進につながる。手軽な健康保持増進のツールになる。
- 既に高齢者である為、今から新しいことを新しいグループに参加して学びたいとは思っていない。ただ日本の歴史には興味があり、そのようなものが知れる場所(歴史館、博物館、史料館 etc)、史跡(城、神社、寺院 etc)、講演会(国際的、環境的なもの含め)、展示会にはこれからも参加したいと思っている。そのようなものに触れる機会を多く提供してほしい。
- 仕事が不規則なので、日時を広げて欲しいです。
- スクールクーポン、フィットネスクーポン等市と企業とコラボした補助券を発行し参加しやすい環境を整えてはいかかだと思います。
- 土日開催を増やしてほしい。仕事との両立が難しい。

- 近場の日帰りバス旅行を企画してもらいたいです。ゴミ問題。ゴミの出し方。細かく知りたい。例えばプラごみの出し方、ウイナーの包み紙はぷらごみか可燃ごみか、その他 ゴミ袋の色、可燃ごみの袋の色は水色より黄色の方がカラスに狙われないと、テレビで拝見しました。ご一考お願いします。
- 成田市にも本格的な美術館を希望します。
- 自転車専用道路の整備をお願い致します。
- 至れり尽くせりの成田市の活動は半面やり過ぎと感じることがある。自分たち自身での計画立案を発展させる knowhow を覚えるためにも市民からの相談を受けたとき対応するぐらいの考えも必要では
- 年配者しか参加できないのでは？狭い参加資格。
- 私は、心のサポーター に興味を持っています。コロナ禍で色々な理由で物質的、精神的に打撃を受けている人が増加しています。困っている人の支えになれたらと思っていますので、他のボランティア、例えば中途聴覚障害者を助けるボランティアの講座もあると良いと思います。
- たくさん講座はあるが、興味のあるものが土日に行われるものが多く行けていない。平日の午前中にも行っていただけると参加しやすい。
- 地区指導者、通知告知の強化を願いたい。地区役員が一部の方にかたよっていて、私物化が懸念されます。
- 目的を明示する事が必衰だと思う
- 参加したくなるような企画をお願いします。
- スポーツをするのに近くの学校の施設を借りているが、市役所に行って許可書もらい、学校に行って提出する方法だが、市役所と学校と連携して、ネットで予約するような方法にしてほしい。役所に行って学校に行って・・・と、手間がかかる。仕事をしているとなかなかできないので、何とかしてほしい。
- 多くのカリキュラムがあり評価しているが、情報がばらばらで年間活動計画が難しい
- 市としてももう少し生涯学習や社会教育に力を入れて欲しい。
- 情報を掲示する旧来方法ではなく、オンライン(インターネット)にて宣伝して欲しい。まとめ・簡素化したサイト一元化の運用を期待する。また、申請手続きについて、旧来の団体代表への個人携帯は不信感がある。市にて窓口を一本化し、インターネットを通じた簡単なオンライン申請を期待したい。成田市補助金を明確に打ち出して欲しい。この点財政との兼ね合いがあると思うが。
- 1 押しつけ感がある策には賛同出来ない。
2 補助金は廃止すべき。
- 生活を充実出来る内容で今の状況にあった参加しやすい講座を希望します。
- 今は子育て、仕事で時間が取れないけど、歳をとって時間的に余裕ができれば何かやってみたいと考えています。
- 生涯学習の一環として子供たちに学校教育の中で地域の歴史や文化を学ぶ機会を増やして欲しい。またそれに合わせて地域の歴史文化の解説者を養成して欲しい。
- 現在具体的な希望は持っていませんが、オンラインで何かが始まるとなれば、十分に吟味したい。
- 中途半端な学習ではなく、各分野に特化した講義が必要。zoom 以外でもオンライン会議は出来るので他の zoom にこだわる必要はないと思う。
- スポーツに関しては、サーフィンをお願いしたい
- これからは、zoom 活用が増えると思いますが、対面での良さを感じます。生涯学習、生涯スポーツと言うと、高齢者対象のイメージですが、決してそうではない興味がある企画を期待しています。
- 色々な事業が増えるといいと思います。
- 子育てがひと段落しました。生涯学習、スポーツ参加したいです。初心者コースで、仕事後、夜に行う機会を増やしてほしいです。
- 生涯学習、スポーツは、コロナがひと段落してからですね。
- 子供のイベントは感染対策を最大限にして、中止にしないで欲しい。

- カルチャーセンターでの資金負担を行って頂けると参加者も多くなるように思います。
- オンラインの参加はやはりスマホ以外があれば、してもいいかなと思う
- 外出が難しい昨今なのでオンラインなどの学習方法で習得可能な種類を増やしていただきたい。
- 生涯学習という言葉がかたぐるしい。もっと気楽に参加できるイベントを開催してほしい。
- 今は平日フルタイムで働いており、休日の講座はあまり多くないように思うので数が増えるとうれしいです。賃貸で夫婦二人暮らしで地域の縁が薄いため、生涯学習、スポーツを通じて友人、知人が増えたらよりうれしいと思います。
- 公津の杜地区に住民が使える体育館が欲しいです。
- 講演会などをオンラインで行われるのであれば、興味ある内容の時には参加したいと思います。是非、開催をお願いいたします。
- 成田市は幅広い分野で開催されている事に感謝しています。もっと、誰にでも関心のある、食に関する、料理教室、講演会、座談会の様な、集まる機会が有ったら、行政、市民同士のコミュニケーションが取りやすくなると思います。
- 平日夜や土日など、勤め人でも参加しやすい時間帯に行っていただきたいです。なお、個人的にはオンライン講座はあまり好みません。今は感染リスクあるので、それでもよいと思いますが、私は実地で学ぶ方がやりがいを感じます。
- まずは安全な社会づくり今ならコロナ対策が先決
- プールの施設が欲しいです。
- コロナ禍で対応が大変かと思いますが、続けて欲しいです。
- 現在は、コロナの影響で外出を控えていますので、ズーム等オンラインの参加を特に希望しています。今後、コロナワクチンの接種で状況や希望が変わると思いますが、オンラインの参加がこれからも有れば、参加しやすいと思います。
- まだまだコロナ感染の不安もある中ですが、学習や運動の機会が減ってしまうのは残念です。講座など開くのは大変だと思いますがお願いしたいです。
- スポーツの利用先や費用の支給を多くして欲しい
- 来年のツーデーマーチを楽しみにしています。
- 使える施設を分るようにして欲しい
- 市民が生涯学習、スポーツを通して、共通の趣味、思考により、コミュニティが広がり、生きがい、やりがいを持ち、心身ともに健康的に生活して行けるようになると思う。
- コロナ禍での運営お疲れ様です。ちゃんと三密対策をお願いしたいと思います。民間の施設、商業施設、飲食店にも三密対策を指導してほしいです。
- 大学の公開講座の誘致
- 子育て世代も参加できるよう、託児、休日開催等検討していただけると有り難い。以前住んでいた習志野市はパパママ講習会があり、子どもを託児してもらい、パパママの会があった。参考までに。
- 市が補助金等を出している団体が「仲良しクラブ」「村社会」にならずに誰でも参加しやすく広く開放されていることを監視してほしい。
- コロナ禍で、財政的に余裕がなくなっている中、市と民間との役割を考えるべき時が来たのではないかな？
- 公民館の老朽化が激しい。パソコンやWifiを自由に使える施設を増やして欲しい。学習室も併設して欲しい。
- zoomで講演会時のチャットは気が散るのでやめてほしい
- 年代に偏りのなく、いろいろな世代が興味を持てるよう多種多様な内容を検討してほしい。
- 「広報なりた」に生涯学習の紹介を頻繁にまた詳細に紹介してほしい。体験者の談話も多く紹介して欲しい。
- 生涯スポーツについて、公式ルールをレクチャーしてくれる講座など、やる人・観る人にいいと思う。また、大学・成田市ならではの団体・外国の方のコミュニティを活用して、オンライン講座をやるのも、活性化につながるのでは。
- 以前にも申し上げた様に、市主催の運動講習会が単発的(5~8回実施でも)であり、生涯ずっと続けられるもので無い事が不満です。都内や千葉市等では、毎週殆ど無料で参加出来る方式を取っています。回数制限はありませんでした。(両方に住んだ友人が参加していました。)是非、市民の健康寿命を伸ばす為に御尽力下さい。

《担当課まとめ》

経年の変化を把握するため、平成 28 年度から同様のアンケートを実施しておりますが、「学習や文化・スポーツ活動・地域活動」について、「おこなっていない（おこなったことがない）」の割合が、徐々に低下してきています。令和 2 年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、集団での活動が難しい状況ではありましたが、回答者の皆様の生活スタイルに合った方法で、様々な活動をしてきたことが伺えます。

また、今年度は、毎年伺っている設問のほかに、オンラインミーティングツールを活用した講演会等のニーズを把握する設問も設定しました。

リモートワークや大学でのオンライン授業が普及していることから、オンラインミーティングツールを活用したことがあるという回答は多い結果でした。

しかしながら、自治体が主催する講演会に参加したことがあるという回答は少数であったことから、自治体側が時代に即したメニューを柔軟に提供できる体制をつくっていくことと、ソフトの企画力の必要性について再認識しました。

平成 23 年度から令和 2 年度までを計画期間とする第 2 次成田市生涯学習推進計画の施策の進捗状況を確認する方法の一つとして、本アンケートを活用してまいりましたが、この形式でのアンケートは今年度で最後となります。ご協力いただき、誠にありがとうございました。

皆様からいただいたご意見を踏まえ、生涯学習・スポーツの推進を引き続き図ってまいります。